安 全 報 告 書

2024 年

八栗鋼索鉄道線
雲辺寺ロープウェイ
太龍寺ロープウェイ

四国ケーブル株式会社

１．利用者の皆様へ

当社の索道事業に対して、日頃のご利用とご理解、誠にありがとうございます。

本報告書は、鉄道事業法に基づき、輸送の安全確保のための取組みや安全の実態について、自ら振り返るとともに広くご理解いただくために公表するものです。

皆様からの声を輸送の安全に役立てたく、是非、積極的なご意見を頂戴できれば幸いです。

当社の社是であります**「お客様に安全・快適・感動の布施を行ずること」**を基に、各事業所とも施設の点検・整備・更新を確実に実施し、旅客運輸業において絶対の使命であります安全運行に万全を期すと共に、全社員が安全に対する使命感・責任感を常に意識して職務に努め、また**「おもてなしの心」**での接客を心がけ、お客様に快適な施設・乗物として満足して戴けるよう努力して参ります。

今後とも、ご支援を賜りますようにお願い申し上げます。

四国ケーブル株式会社

代表取締役社長　　赤 川　正 樹

２．　基本方針と安全目標

（１）基本方針

＊　社　是　　**お客様に安全・快適・感動の布施を行ずること**

当社の経営理念の第一は、安全の確保です。**「安全基本方針」**を次のように掲げ、社長以下従業員全員に周知・徹底しております

① **安全第一**；一致協力して輸送の安全の確保に努めること

② **法令遵守**；輸送の安全に関する法令及び関連する規程をよく理解するとともにこれを遵守し、厳正、忠実に職務を遂行すること

③ **現状把握**；常に輸送の安全に関する状況を理解するよう努めること

④ **確認励行**；職務の実施にあたり、推測に頼らず確認の励行に努め、疑義のある時は最も安全と思われる取り扱いをすること

⑤ **人命優先**；事故・災害等が発生したときは、人命救助を最優先に行動し、速やかに安全適切な処置をとること

⑥ **情報共有**；情報は漏れなく迅速、正確に伝え、透明性を確保すること

⑦ **問題意識**；常に問題意識を持ち、必要な変革に取り組むよう努めること

（２）安全目標

事 故 発 生 を ゼ ロ に す る

３．事故等の発生状況とその再発防止措置 （令和５年４月１日～令和６年３月31日）

（１） 運転事故

１） **八栗鋼索鉄道線**

ありませんでした

２） **雲辺寺ロープウェイ**

ありませんでした

３） **太龍寺ロープウェイ**

ありませんでした

（２） 災害（地震や暴風雨など）

１） **八栗鋼索鉄道線**

ありませんでした

２） **雲辺寺ロープウェイ**

ありませんでした

３） **太龍寺ロープウェイ**

ありませんでした

（３） 輸送障害（３０分以上の遅延や運休）

１） **八栗鋼索鉄道線**

ありませんでした

２） **雲辺寺ロープウェイ**

・ 強風による運休は、７日、延べ４０時間ありました

・　雷による運休は、１日、延べ４０分ありました

３）　太龍寺ロープウェイ

・　強風による営業中止は、１９日、延べ８３時間５０分ありました

・　雷による運休は、１４日、延べ１１時間５０分ありました

（４）　インシデント（事故の兆候）

１）　八栗鋼索鉄道線

ありませんでした

２）　雲辺寺ロープウェイ

ありませんでした

３）　太龍寺ロープウェイ

ありませんでした

（５）　行政指導等

１）　八栗鋼索鉄道線

ありませんでした

２）　雲辺寺ロープウェイ

ありませんでした

３）　太龍寺ロープウェイ

ありませんでした

４．輸送の安全確保のための取組み

（１）　安全重点施策

≪八栗鋼索鉄道線、雲辺寺ロープウェイ、太龍寺ロープウェイ≫

・基本動作の励行

・設備の老朽化による事故、輸送障害をなくする　（予防保全）

・係員のミスによる事故、輸送障害をゼロにする

・定期検査の確実な実施

（２）　人材教育

≪八栗鋼索鉄道線、雲辺寺ロープウェイ、太龍寺ロープウェイ≫

・全従業員を対象に研修会を実施し、諸規定、安全管理規定、細則等の復習を実施する

・連絡会を定期的に開催し、その都度問題点、周知事項等の確認をする

・全事業所における従業員の業務上の体験（ヒヤリ・ハット等)、お客様からのご意見、そして提案事項等を抽出し、集計した内容を所長会で公表して全従業員に周知する。問題点は早急に対策を講じる

・技術係は定期的に勉強会を実施し、技術レベルの向上に努める。また、新聞等の事故事例等を取り上げ、類似事故等の防止に努める

（３）　緊急時対応訓練

１）　八栗鋼索鉄道線

・令和５年６月２８日・・・・・停電事故で緊急停止、再発車の確認伝達訓練

・令和５年１１月１５日・・・・緊急停止救助訓練に関する研修会

・令和５年１２月１４日・・・・緊急停止救助訓練

・令和５年１２月２１日・・・・多客輸送における安全運行研修会

・令和６年２月２７日・・・・・運転管理者技術課会議

２）　雲辺寺ロープウェイ

救助訓練、予備原動機運転訓練を定期的に実施、習熟する。

予備原動機の訓練は４回、搬器からの救助訓練は３回実施しました。

また、年末年始輸送安全総点検に併せて、搬器からの実践的な救助訓練を実施しました

３）　太龍寺ロープウェイ

勤務割り表に搬器からの救助訓練、予備原動機運転訓練の予定を入れ、定期的に習熟する。予備原動機の訓練は５回、搬器からの救助訓練は１６回 実施しました。

また、火災による避難訓練を実施する。

（４）　安全のための投資と支出

予防保全の理念の下、各設備の補修、更新を継続的に実施する。また、安全の維持・向上

のため、安全管理委員会の巡回により不安全箇所の早期改修、改善を実施する

＊令和５年度の主な保守実績は次の通りです

１）　八栗鋼索鉄道線

・ 山上駅ホーム電灯器具更新（ＬＥＤ化）

・ 線路外灯器具補修・安定器交換

・ 山上駅風速計更新

・ １号、２号車コンプレッサー交換

・ 駅舎エアコン交換

・ パンタグラフ整備・交換

・ 戸閉機械更新工事

・ 線路枕木補修・塗装

２）　雲辺寺ロープウェイ

・ 予備原動機バッテリー交換

・ 予備減速機ギヤーオイル交換

・ サイリスタ盤　７２ＮＦＢ交換

・ 搬器アンプ交換

・ 走行輪交換　１０個

・ 山頂公園レストラン自動ドア修理

・ 山麓機械室高所蛍光灯交換

３）　太龍寺ロープウェイ

・ 支柱 サドル受索輪交換　７組

・ 曳索・平衡索　切詰工事

・ 主直流モーターブラシ交換　２０個

・ 常用非常用　PSP　オイル交換

・ 走行輪交換　６輪

・ カップリング油脂交換（減速機側、予備原動機側）

・ 山頂引留クランプ調整

・ １号車側懸垂　調整

・ 山麓誘導滑車ゴムライナ交換　３箇所

・ 搬器緩衝用ブラケット交換

＊令和６年度の投資予定は次のとおりです

１）　八栗鋼索鉄道線

・ 常用ブレーキライニング交換

・ 車両外装補修・塗装

・ 戸閉機械装置更新

・ 駅舎ホーム屋根補修

・ 高圧気中負荷開閉器交換

２）　雲辺寺ロープウェイ

・ 搬器放送装置 整備

・ 懸垂索受 補修

・ 照明設備、ＬＥＤ化

・ 機械装置 補修塗装

・ 搬器照明器具 整備

・ 搬器屋根 ハッチ塗装

・ 支柱、懸垂索受装置、各駅の受索輪交換

・ 駅舎手摺 補修塗装

３）　太龍寺ロープウェイ

・ 懸垂索受用受索輪 交換

・ 支柱サドル用受索輪 交換

・ 山麓スラシ塗装

・ 予備原動作動油交換

・ カップリング油脂交換

・ 油圧ユニットオイル交換

５．当社の安全管理体制

社長をトップとする安全管理組織を構築し、各責任者の責務を明確にしています

- **社　　長**　　輸送の安全確保に関する最終的な責任を負う
- **安全統括管理者**　　輸送の安全の確保に関する業務を統括する
- **技術部副部長**　　安全統括管理者の指揮の下、安全統括管理者の安全に関する業務を補佐する
- **索道技術管理者**　　安全統括管理者の指揮の下、索道の運行の管理、索道施設の保守の管理その他の技術上の事項及び事故防止に関する事項の業務を統括管理する
- **事業所所長**　　索道技術管理者の指揮の下、索道技術管理者の業務を補佐する
- **運輸営業部長**　　輸送の安全の確保に必要な要員の確保に関する事項を統括する
- **総務経理部長**　　輸送の安全確保に必要な財務に関する事項を統括する

当社の安全管理体制図は別図のとおりです

末尾に別図添付

６．利用者の皆様との連携とお願い

より安全で信頼される **ケーブルカー、ロープウェイそして山頂公園** をつくるため、皆様からの声を役立てます。どうぞ、ご意見をお寄せください

『お客様の声をかたちにしていきます』

７．ご連絡先

安全報告書へのご感想、当社の安全への取組みに対するご意見をお寄せください

四国ケーブル株式会社

雲辺寺ロープウェイ事業所　TEL　0875-54-4968　　FAX　0875-54-4979

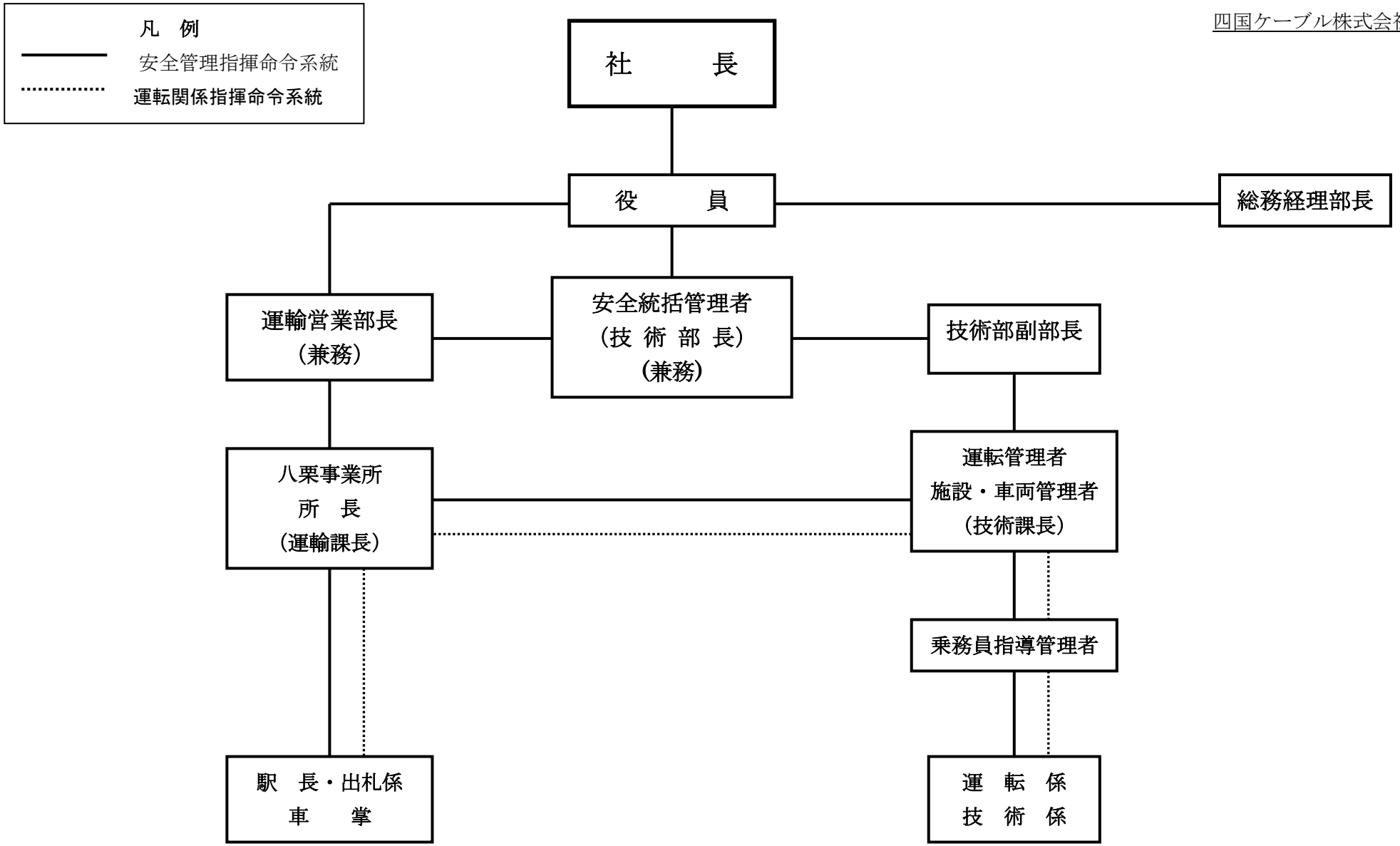
ホームページ　http://www.shikoku-cable.co.jp/

E-mail　info@shikoku-cable.co.jp

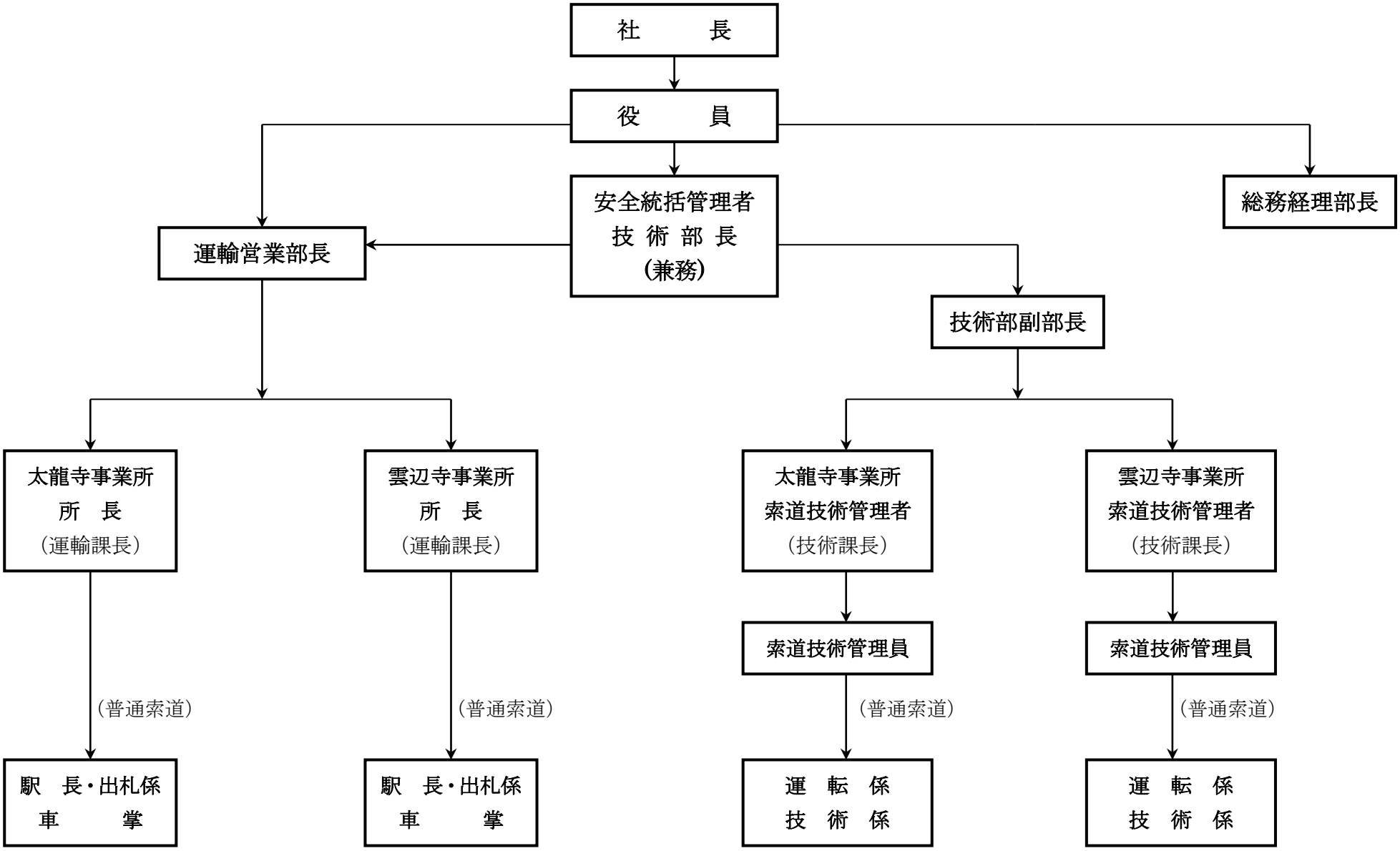
（別　図）

安　全　管　理　体　制　図

八栗鋼索鉄道線
四国ケーブル株式会社



安　全　管　理　体　制　図

（別図）

四国ケーブル株式会社